

## 安全上のご注意





- このバルブは自動車専用です。自動車以外の用途で使用しないでください。
- 本製品の取り扱いには十分注意し、落としたり、無理な力を加えたりしないでください。
- バルブ交換作業は必ずランプスイッチをOFFにして行ってください。
- 点灯中消灯直後は、バルブが大変熱いため、やけどなどにご注意ください。
- バルブ交換の際は、定格・口金形状が適合するがよく確認し、確実に装着してください。
- このバルブは必ず自動車用ランプに装着し、単独での点灯、使用は行わないでください。
- バルブ保護のため、始動直後の点灯および、点灯状態でのエンジンの始動は行わないでください。
- バルブ発光部の改造や塗装は行わないでください。
- 点灯中のバルブを至近距離から直視しないでください。目が痛くなったり、視力障害の原因となることがあります。
- 発光色の使用制限がありますので、保安基準などの関連法規に抵触しないようにしてください。
- LEDは熱に弱い性質がありますので、温度が80℃以上になる場所、ハロゲンバルブの光源との距離が50mm以内の場所では使用しないでください。
- 幼児の手の届く場所に置かないでください。誤飲や割ってケガの原因となることがあります。
- 本製品は、使用するランプの種類によっては点灯時の色調が異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品を使用することにより、一部車両では玉切れ警告灯が点灯したり、点滅など発生する場合がございます。
- 本製品を使用中に不具合が発生した場合は、速やかに使用を中止して純正バルブに戻してください。

 **vehicle**

# LEDウィンカーバルブ 取扱説明書

## ウィンカーランプ用

このたびはユーアイビークル製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本説明書に記載の注意事項をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。お読みになった後も本説明書は大切に保管し、紛失しないようご注意ください。

本文中の  注意マークと  警告マークは取り付けおよび取り扱いに関して大変重要な事項ですので必ず厳守してください。

## 取付方法



- バルブ交換作業は必ず専門業者にて行ってください。
- バルブ交換時、車両側コネクターの端子が広がっているものがあります。この状態のまま製品を装着すると接触不良となります。バッテリーのマイナス端子を外してから、ペンチ等で端子を調整し、ゆるみの無い状態にて装着してください。
- 本製品は12V車専用です。24V車に使用した場合、製品が破損します。

## 使用方法



本製品を使用するには、「ハイフラッシャー防止キャンセラー抵抗」を一緒に取付けてください。バルブのみを装着すると、ハイフラッシャー動作となり、整備不良とみなされます。他社の抵抗やハイフラッシャー用交換リレー等を使用した場合、正常に動作を行うことができず、製品や車両を破損させるおそれがあるため、おやめください。

## アフターサービス

株式会社ユーアイ  
〒587-0063  
大阪府堺市美原区大饗158-1

TEL:072-363-8913/FAX:072-363-8914  
MAIL:info@ui-vehicle.com  
https://www.ui-vehicle.com

## 車検に関して

本製品は、保安基準第41条「方向指示器」第2節 第137条に定める『発光色』『発光面積』『視認性』を満たす車検適合品ですが、審査官の判断により車検不適合とみなされる場合がありますので、車検審査時にこの書類を審査官へ提示することを推奨します。

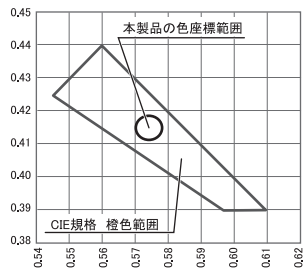
(経年劣化などで灯具の損傷やレンズ面に破損がある場合、バルブ本体の性能が発揮できない場合があります。)

発光色: 「 橙色 」

発光面積: 「 灯具に装着した場合 20cm<sup>2</sup>以上 」

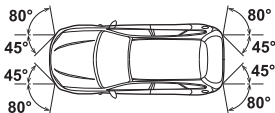
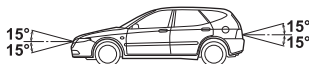
保安基準の定める橙色の色度範囲

CIE規格15.2 (旧 JIS D5500)



## 視認性

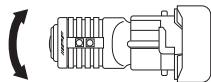
本製品は下図の範囲内において、昼間に後方から100mの距離から点灯を確認できます。



## 端子の点検・修正 (必ず確認してください。T20のみ)

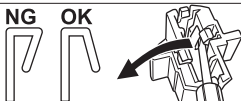
バルブを外す時、無理にこじる・脱着頻度が多い・他社バルブを装着していた等があると端子が変形し、奥へ入ってしまい、接触不良・バルブ脱落の原因となります。

点検



バルブを差し込み、軽くバルブに触れて動いてしまう、入れる時に手応えがない場合は修正が必要です。

修正



先端の小さいマイナスドライバー (精密ドライバー) 等で潰れた端子を起してください。(2箇所)

# ハイフラッシャー防止キャンセラー抵抗取付説明書

## LED ウィンカーバルブ用

このたびは、ユーアイビークル製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取付説明書」をよくお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときにお読みください。「取付説明書」に記載以外の取り付け、使用による事故、および製品の故障について一切責任を負いません。本製品の取り付け、配線には技術と経験が必要です。  
安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

特に重要な事項や知っておいていただきたいことを、下記のマークを用いて説明しています。

<b>△ 警告</b>	取り付けを誤った場合、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれのある事項について。
<b>△ 注意</b>	取り付けを誤った場合、ケガを負ったり、製品・車両・積載物が損傷するおそれのある事項について。
<b>参 考</b>	取り付け、使用する上で、知っておいていただきたいことについて。

### 1. 安全に関する注意事項

**△ 警告** 本製品はユーアイビークル製LEDウィンカーバルブ専用です。

- 本製品を当社LEDウィンカーバルブ以外と組合わせて使用した場合、配線の発煙・発火やLEDバルブの破損に繋がるため、行わないでください。
- 純正白熱球(ハロゲン球)を使用する場合には、キャンセラー抵抗を外し純正配線へ戻してご使用ください。抵抗を装着したまま使用すると、車両の電装品が正しく動作しなくなる可能性があります。
- 本製品はウィンカーのハイフラッシャーを防止するためのものであり、球切れ警告灯をキャンセルすることを主目的にしたものではありません。

### 2. 構成部品

作業を始める前に部品が全部あるか確認をお願いします。

メタルクラッド抵抗 ×2



### 3. 使用工具 (あると便利なものも含まれます。)

ドライバー

スパナ

ソケットレンチ

プライヤー

絶縁テープ

検電テスター



### 4. 取付方法

#### △ 注意

- 取付作業は車両を平たんな場所に止め、パーキングブレーキを引いた状態で行ってください。
- 取付作業前、車両の電装品が正常に動作することを確認してください。(電装品のメモリーを控えておいてください)
- 取付終了後、車両の電装品が正常に動作することを確認してください。(電装品のメモリーをセットしてください)
- 取付作業は作業用手袋を着用し、行ってください。
- エンジンが完全に冷却してから作業を行ってください。
- 純正部品の外し方は整備要領書に従ってください。

#### △ 警告



バッテリーのマイナスターミナルを外してから、作業を行ってください。  
バッテリーが2個搭載されている車両は、両方共マイナスターミナルを外してください。



ハーネスやコードは可動部でこすれたり、はさまれたり、押しつけられたりしないように取り回してください。(ペダル、ワイヤー、ドア、ベルト、プリーなど)  
ハーネスやコードの被覆が損傷すると火災の原因となることがあります。

#### △ 注意



ボルト、ナット、ビスを確実に締め付けてください。



リレーやハーネスは高温部から離して取り付けてください。(エンジン、ラジエター、送給管、排気管など)



ハーネスやコネクターは、強く引っ張らないでください。



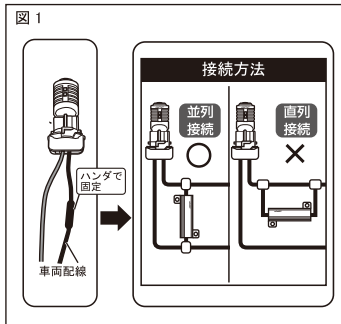
ハーネスやコードはクリップバンドやテープを使用して固定してください。



コネクターや端子は確実に接続してください。  
端子のカシメが甘かったり、防水絶縁処理がきちんと行われていないと、漏電や動作不良、車両火災となることがあります。

## 4-1. 抵抗の接続方法

図 1



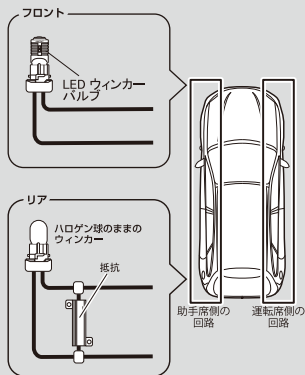
本作業手順はランプ片側を基準に描いていますが、左右の作業は共通です。

1. バッテリーを外してください。
2. 抵抗から出ている配線をハンダを利用して、しっかり固定してください。これを両方の線に行ってください。
3. 車両のウィンカーコネクターから出ている配線に左図1「接続方法O例」のように並列に固定します。  
※抵抗には極性がありません。

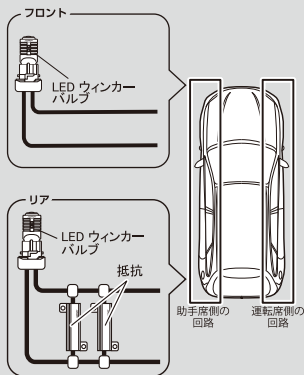
### ⚠ 注意

- ・抵抗から出ている2本の配線を、車両側の同じ配線に直列に接続しないでください。(左図1 接続方法X例)。正しく機能しなくなります。

### ① フロントまたはリアのどちらかを LED ウィンカーバルブに交換した場合



### ② フロントとリア両方を LED ウィンカーバルブに交換した場合



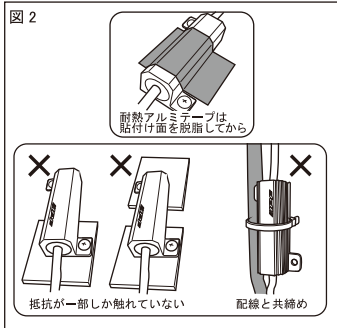
- ① フロントまたはリアのどちらかを LED ウィンカーバルブに交換した場合  
→抵抗はリアのハロゲン球に1つ取り付けてください。

- ② フロントとリア両方を LED ウィンカーバルブに交換した場合  
→抵抗はリア側 LED バルブに並列で2つ取り付けてください。

### ⚠ 注意

- ①、②のいずれの場合も、抵抗はリアに取り付けてください。

## 4-2. 抵抗の固定方法



- 抵抗は高温となるため、必ず以下の点を守った位置に固定してください。
  - ・車両の金属部分に固定する。
  - ・抵抗の裏面（平らな面）が全て接触している。
  - ・近くに熱源（エンジンや排気管等）がない。
  - ・抵抗に配線や樹脂部分が触れていない。（出来る限り距離を離す。最低1cm以上離す）

耐熱グレードのタイラップ、これらが利用できない場合には、車両用耐熱アルミテープを利用し、確実な固定を行ってください。

※推奨耐熱温度：100 [°C] 以上

※テープ止めの場合、必ず貼付け面の脱脂を行ってください。

### 警告

- 以下のような固定方法は断線・ショート・火出・部品の溶解の原因となるため、絶対に行わないでください。
- ・樹脂部分に固定している。
  - ・抵抗がどこにも接していない（空中に浮いている）。
  - ・配線に共締めになっている。
  - ・金属部分に完全には触れていない（一部浮いている）。
  - ・熱源近くに固定している。
  - ・抵抗が動いてしまう（固定されていない）。

## 4-3. 動作確認

1. バッテリーを戻してください。
2. ウィンカーを作動させ、ハイフラッシャーにならないことを確認してください。  
うまく動作しない場合、以下のトラブルシューティングを実施してください。

### ○LED ウィンカーバルブが点灯しない場合

キーシリンダーおよびプッシュスイッチが OFF 位置になっていませんか？

YES

ON 位置にしてください。

↓ NO

コネクタは接続されていますか？

YES

- ・コネクタを再接続および端子を確認してください。（LED ウィンカーバルブの取説を参照してください）
- ・ヒューズが切れていないか確認してください。
- ・ウィンカーポジションキットと共着している場合はコントロール BOX から出ている配線との接続を間違えていないか確認してください。また、ギボシ加工がきちんと出来ているか確認してください。

### ○LED ウィンカーバルブがハイフラッシャーになる場合

配線は確実に取り付けられていますか？

NO

ハンダをご確認ください。

↓ YES

バッテリーの電圧は 12[V] 以上ありますか？

NO

エンジンを始動して確認してください。正常に動作した場合、バッテリーの電圧が足りていません。充電または交換してください。

↓ YES

接続方法や車両側の接続している配線が間違っていないか確認してください。